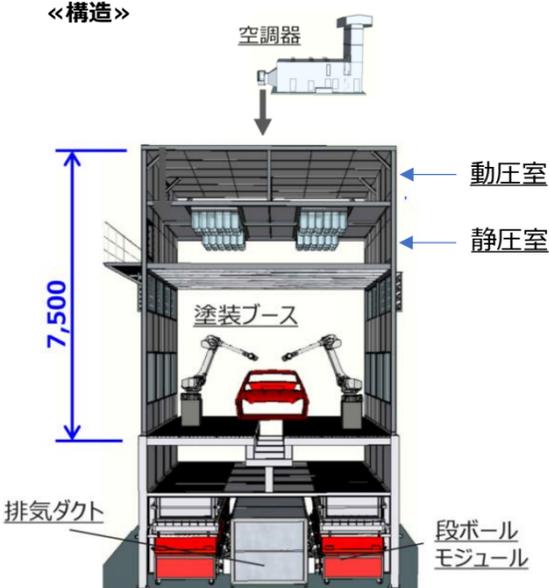
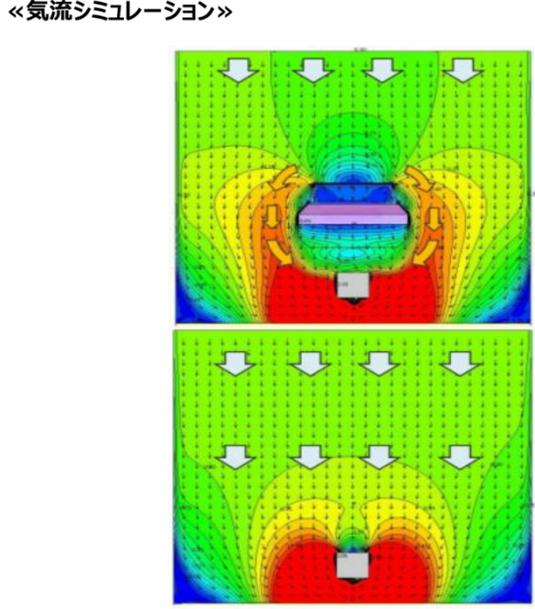
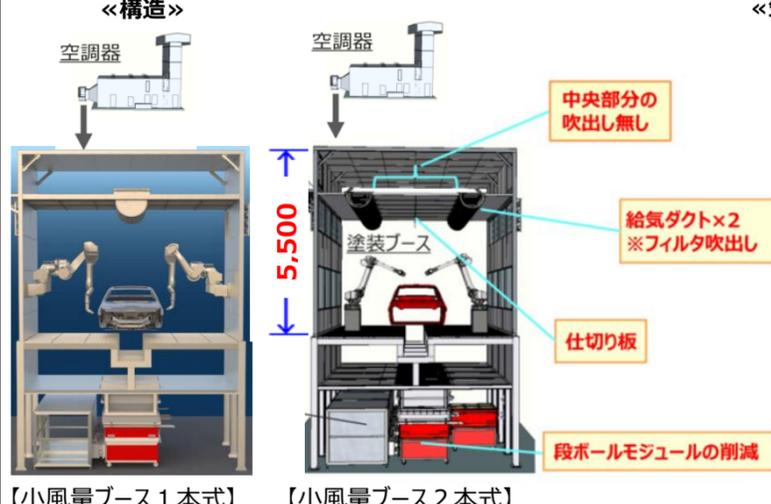
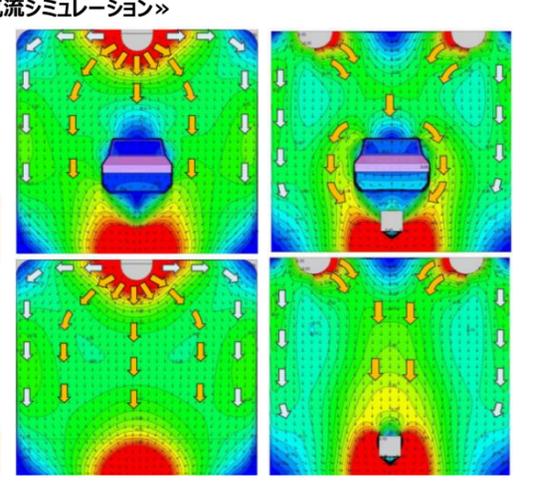
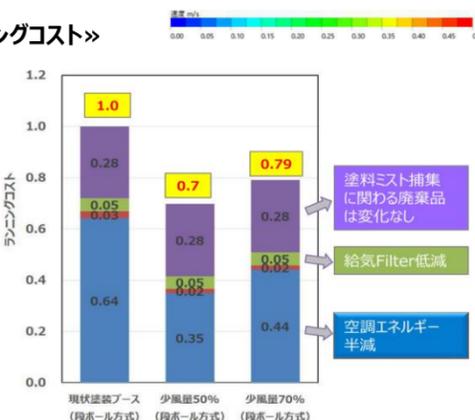


分野	<input checked="" type="checkbox"/> カーボンニュートラル <input type="checkbox"/> デジタル化（生産性向上、自動化/省人化）、IoT <input type="checkbox"/> BCP（防火・防災）/安全 <input type="checkbox"/> その他（シンプル・スリム・コンパクト、品質向上等）			問合せ先	URL: <a href="https://www.taikisha.co.jp/">https://www.taikisha.co.jp/</a>
				部署名: 塗装システム事業部 西日本事業所 営業部	TEL: 052-211-1539
展示No	提案名	工法	新規性	担当名: 楠 了	メールアドレス: sa-kusunoki@taikisha.co.jp
33	i-LAVB 小風量塗装ブース	-	あり	主要取引先	海外対応 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否
会社名	所在地		トヨタ自動車(株)・トヨタ車体(株)・ダイハツ工業(株)・トヨタ自動車東日本(株)・トヨタ自動車九州(株)・スズキ(株)・マツダ(株)・日産自動車(株)・三菱自動車工業(株)・日野自動車(株) 他		
株式会社大気社		東京都新宿区西新宿8-17-1住友不動産新宿グランドタワー			

<< 提案内容 >>

提案の狙い	希望提案先				
従来の全面均一ダウンフローからポイントを絞った給気システムを採用することで塗装ブース風量の大幅な削減を実現。	全面給気の塗装ブースを使用している、または将来設置を検討されているユーザー様				
従来	提案内容（技術・製品・サービス）				
<p>≪構造≫</p>  <p>【標準ブース】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全面均一ダウンフロー設計による膨大なブース風量が必要</li> <li>2. 整流のための動圧室が必要</li> <li>3. 全面給気分の空調器・除塵能力が必要</li> </ol> <p>≪気流シミュレーション≫</p>  <p>【均一流0.3m/sec】</p> <p><b>塗装品質</b> ⇒ボディのサイド気流は加速された流速となっている。 ⇒塗装の塗着効率・品質を最適化するには、塗装機周辺の風速を速くする必要は無い。</p>	<p>≪構造≫</p>  <p>【小風量ブース1本式】 【小風量ブース2本式】</p> <p>≪気流シミュレーション≫</p>  <p>【小風量ブース1本式】 【小風量ブース2本式】</p> <p>≪ランニングコスト≫</p>  <p>1. 塗装ブース風量30～50%低減(エネルギー消費量低減) 2. 塗装ブースの天井高さが低くなる(整流目的の動圧室が不要) 3. 付帯設備の最小化(空調器の縮小・段ボールモジュールの削減) 4. メンテナンスの最小化 5. ロボット・自動機配置により1本式・2本式どちらか選択可能。</p>				
セールスポイント	問題点（課題）と対応方法	開発進度	特許の有無		
塗装設備の空調エネルギーを大幅に削減可能。既設塗装ラインへの導入が可能。	本対象はロボットゾーン、Bellガン塗装を前提としており、有人ゾーンは作業環境基準を満たす風量が必要となるので、対応不可。	( 2024年 10月 現在 ) <input type="checkbox"/> アイデア段階 <input type="checkbox"/> 試作/実験段階 <input type="checkbox"/> 開発完了段階 <input type="checkbox"/> 製品化完了段階 <input checked="" type="checkbox"/> 納入実績有	有		
従来との比較	項目	コスト	質量	生産/作業性	カーボンニュートラル効果
	数値割合	従来比 20～30%減	-	-	30%以上削減 * 全面給気との比較